

## 温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度に基づく 排出削減の状況について

岡山県環境への負荷の低減に関する条例に基づき、事業者から今年度提出された排出削減計画及び平成30年度実績報告の概要は次のとおりである。

### 1 制度の概要

#### (1) 目的

県内の温室効果ガス大量排出事業者が、自らの排出量を認識し、事業者の自主的な削減に向けた取組を促すことにより、温室効果ガスの削減を図る。

#### (2) 計画及び報告

対象事業者は、5年以内を期間とする温室効果ガス排出削減計画を提出するとともに、毎年度の温室効果ガス排出量等を報告し、県は、この削減計画と排出量報告を取りまとめ、ホームページ等で公表する。

#### (3) 対象事業者(特定事業者)

- ・エネルギー使用量の合計が原油換算1,500k1/年以上の事業者
- ・メタン等排出量合計が3,000tCO<sub>2</sub>以上の事業者
- ・バス、トラック100台、又はタクシー250台以上の車両を有する運輸事業者

### 2 平成30年度総排出量の状況

事業者数	温室効果ガス排出量	前年度比
327	3,408万tCO <sub>2</sub>	△4.9%

※総排出量＝ 報告書を提出した321事業者と、新規に計画書を提出した6事業者の排出量の合計

### 3 平成30年度排出量報告

#### (1) 排出量削減率の状況 (平成29年度比)

(単位：事業者数)

増加	減少						合計
	0～5%	5～10%	10～15%	15～20%	20%以上	計	
84 (26%)	105 (33%)	71 (22%)	31 (10%)	13 (4%)	17 (5%)	237 (74%)	321

## (2) 排出量削減目標の達成状況

(単位：事業者数)

達成	未達成		合計
		うち排出量増加	
40 (69%)	18 (31%)	13 (22%)	58

※平成30年度を目標の最終年度としていた58事業者

## 4 令和元年度以降の排出削減計画（目標削減率の状況）

(単位：事業者数)

増加	減少						合計
	0～5%	5～10%	10～15%	15～20%	20%以上	計	
4 (1%)	155 (48%)	161 (49%)	3 (1%)	0	3 (1%)	322 (99%)	326

※このうち、計画期間満了又は新規で令和元年度以降を期間とする計画書を提出した事業者は66事業者

## (参考) 総排出量の推移（制度開始した平成22年度からの状況）

	事業者数	温室効果ガス排出量	前年度比	H22比
平成30年度	327	3,408万tCO <sub>2</sub>	△4.9%	90.8
平成29年度	323	3,584万tCO <sub>2</sub>	+0.3%	95.4
平成28年度	324	3,574万tCO <sub>2</sub>	△1.1%	95.2
平成27年度	309	3,615万tCO <sub>2</sub>	△6.3%	96.3
平成26年度	318	3,856万tCO <sub>2</sub>	+1.7%	102.7
平成25年度	313	3,791万tCO <sub>2</sub>	+3.5%	101.0
平成24年度	312	3,661万tCO <sub>2</sub>	△2.8%	97.5
平成23年度	312	3,766万tCO <sub>2</sub>	+0.3%	100.3
平成22年度	303	3,755万tCO <sub>2</sub>	+8.5%	100.0

※最右列は、平成22年度を100とした場合の比率